



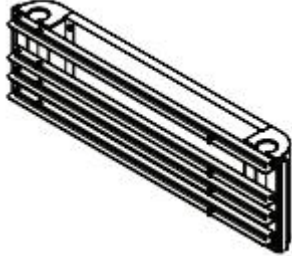
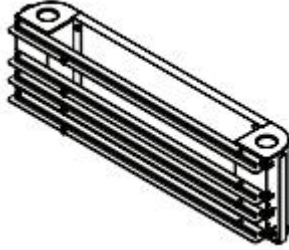
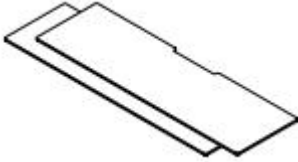



ハニカムパネル付きライザーベース取扱説明書



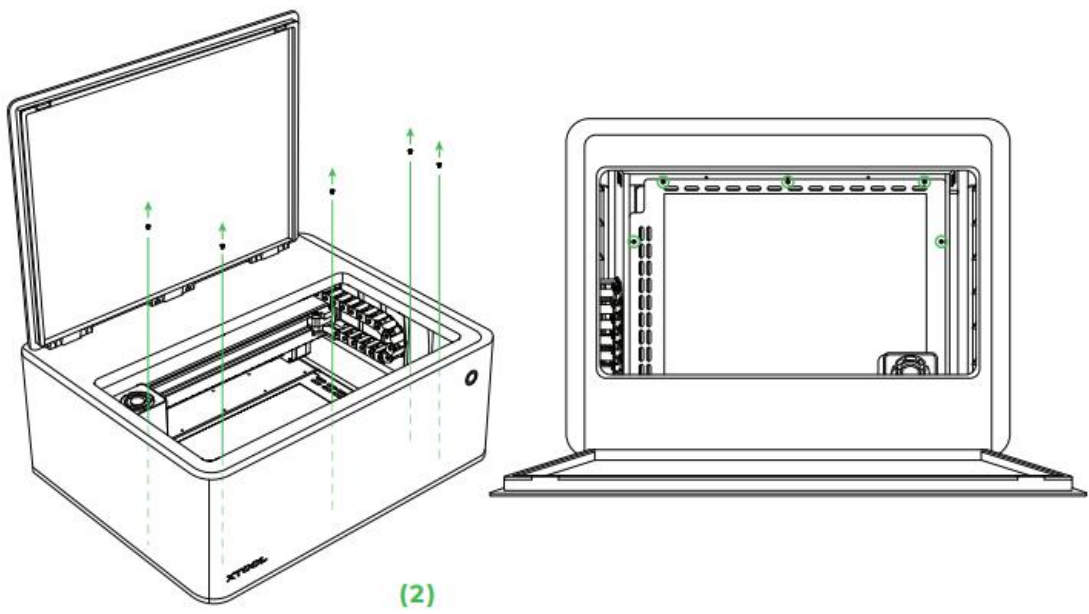
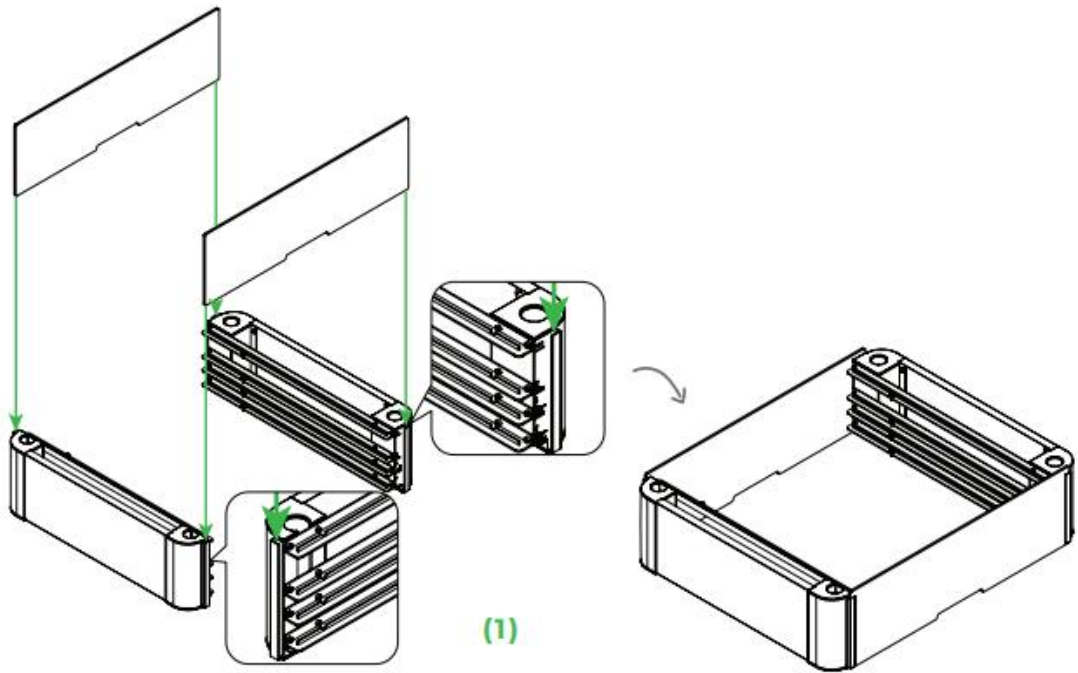
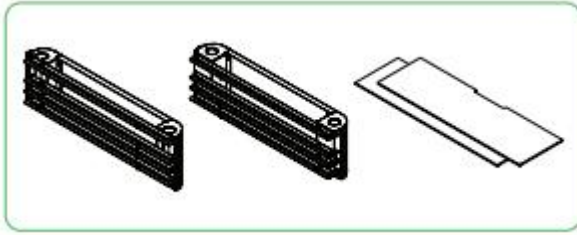
内容

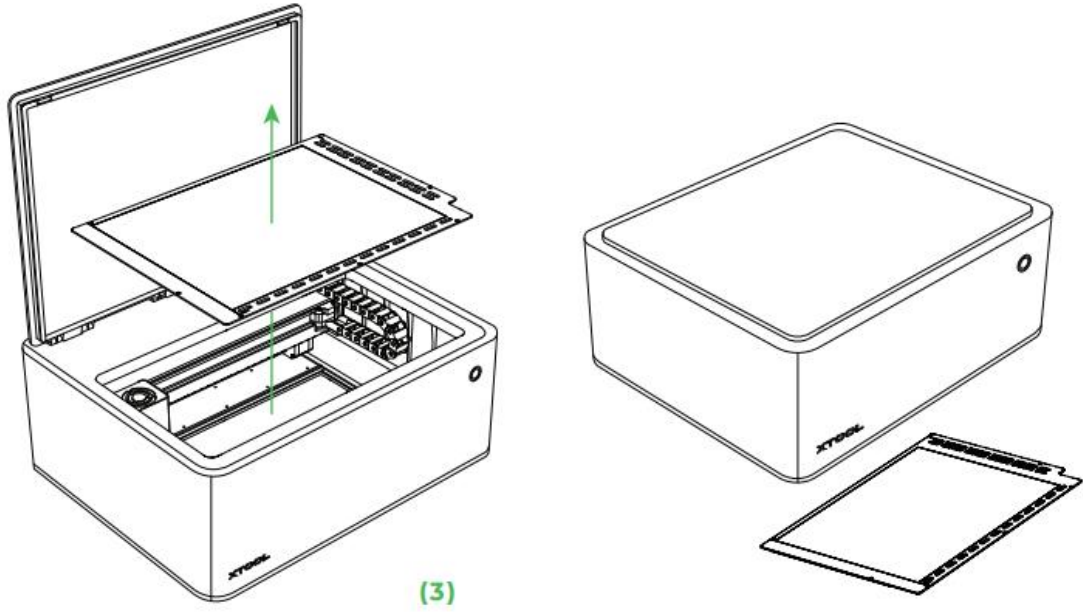
内容物一覧.....	1
ライザーベースの組み立て.....	2
円筒形または不規則な材料の加工.....	5
平らな材料の処理.....	8
材料ピンの使用.....	12
ブレードカット機能を使う.....	13
エアアシスト装置の使用.....	14
よくある質問.....	15

内容物一覧

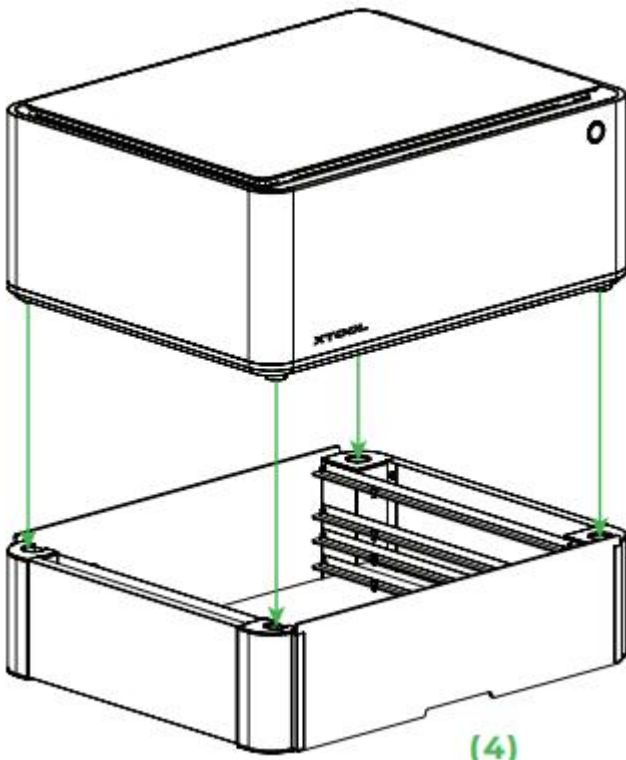
 <p>左プレート</p>	 <p>右プレート</p>
 <p>遮光プレート</p>	 <p>ハニカムパネル</p>
 <p>材料ピン</p>	 <p>フォーカス距離設定用の定規</p>
 <p>取扱説明書</p>	

ライザーベースの組み立て



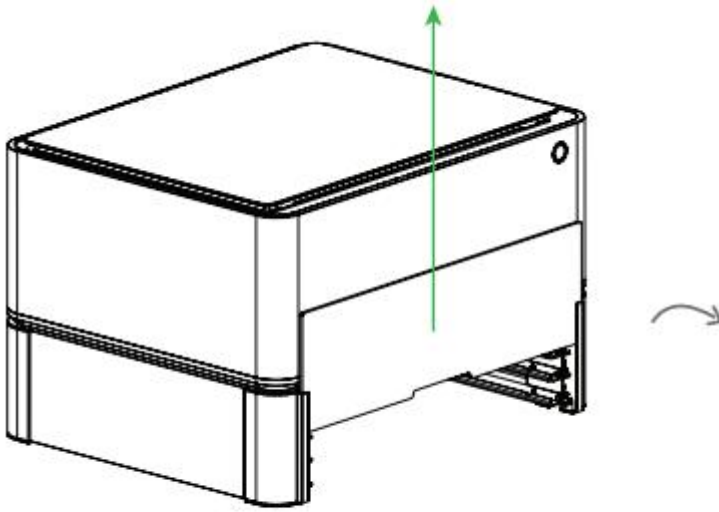


(3)

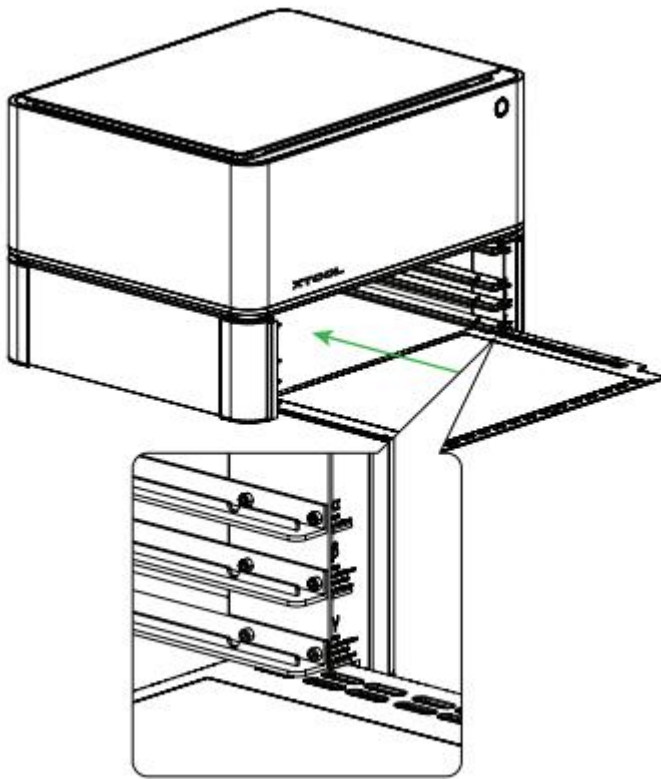


(4)

機械を配置するときは、手に注意してください。



(5)

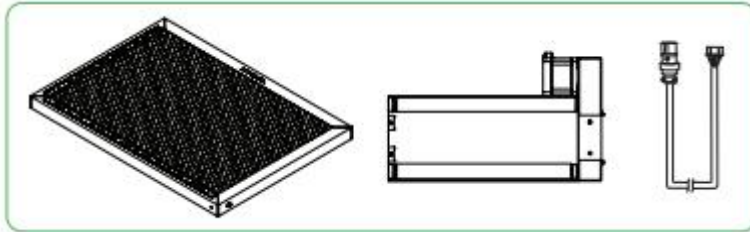


(6)

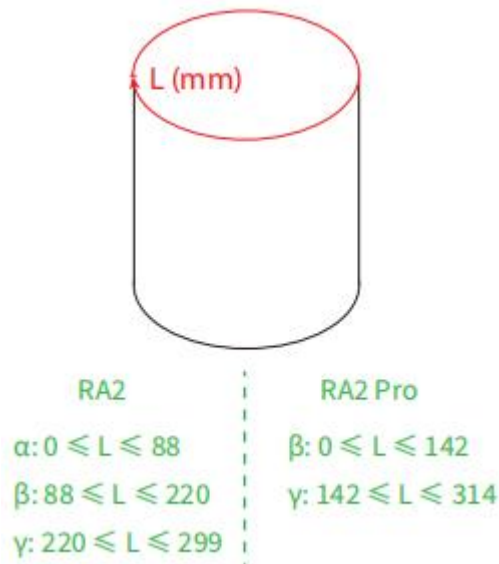
円筒形または不規則な材料の加工

RA2 は付属されていません（別途で購入することが必要）。

RA2 および巻尺の詳細については、makeblock.com/cn/docs/xtool-jp をご覧ください。



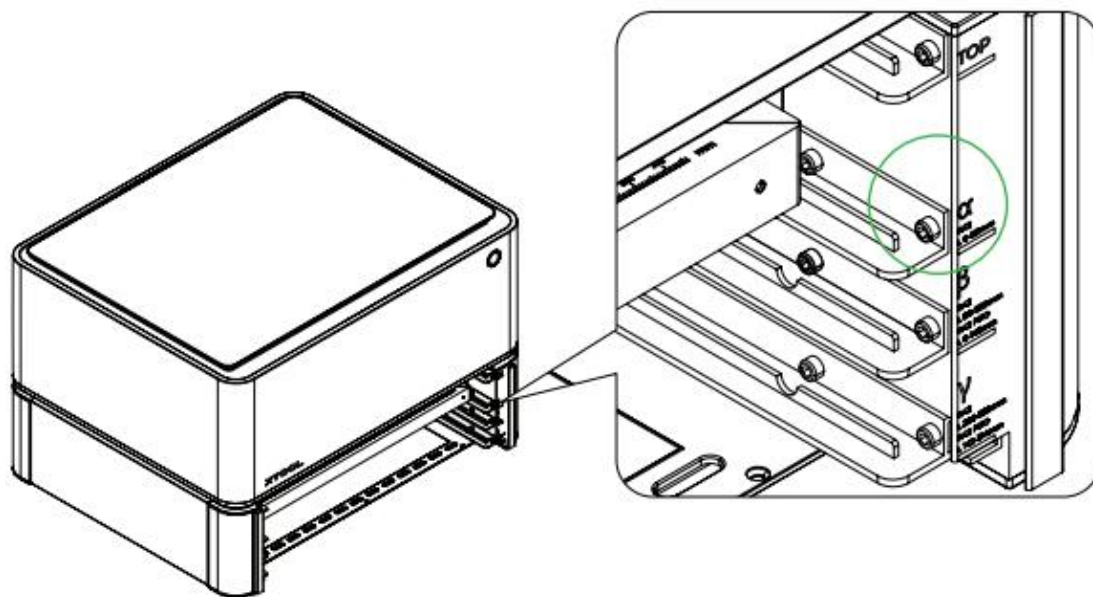
使用するガイドレールは、実験室でのテストに基づいて推奨されるものであり、参照のみを目的としています。



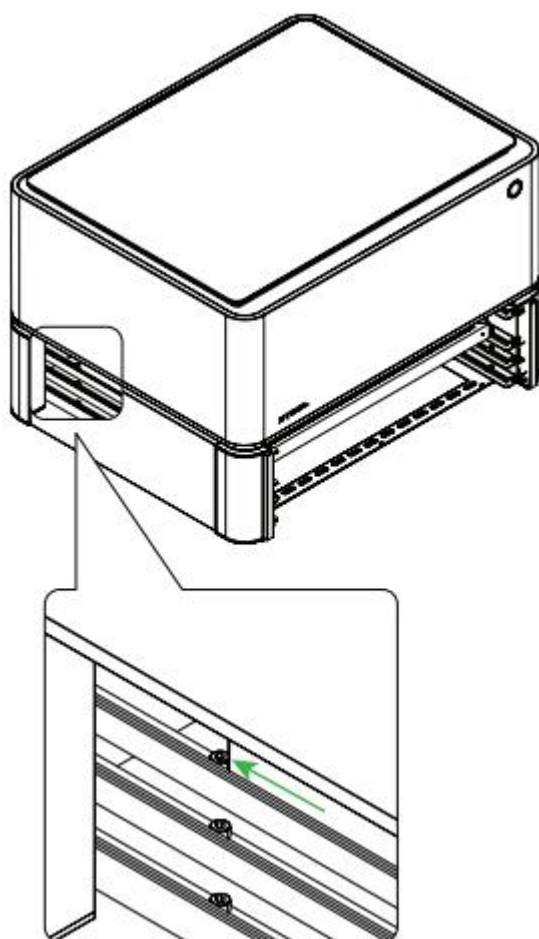
ロータリーアタッチメント 2 (RA2) に同梱されている巻尺で、円柱の周囲を測定できます。



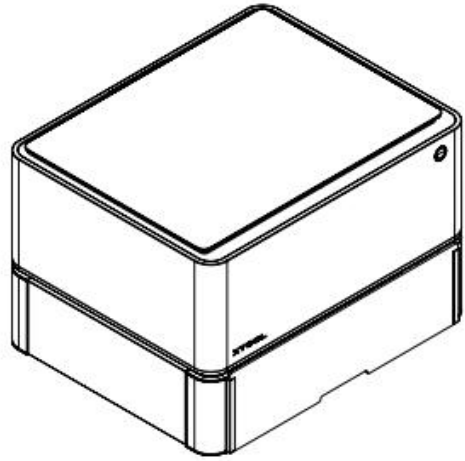
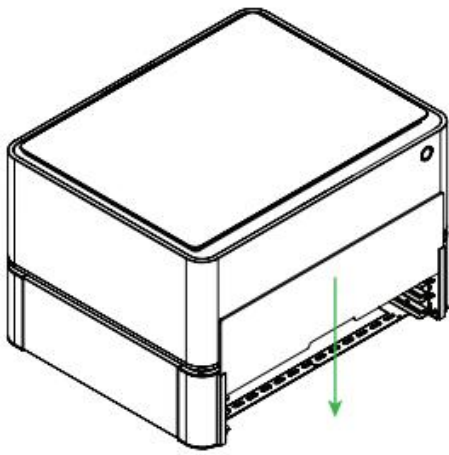
例えば、 $L = 80 \text{ mm}$



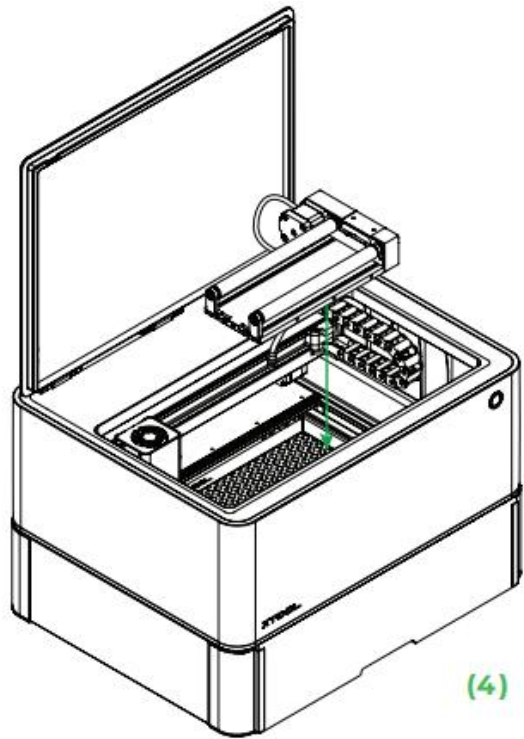
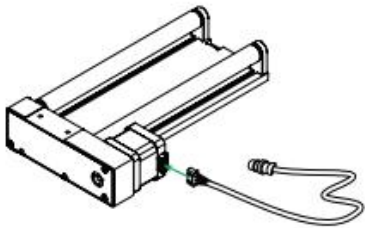
(1)



ハニカムパネルをガイドレールに沿って、所定の位置に固定されるまで押し込みます。

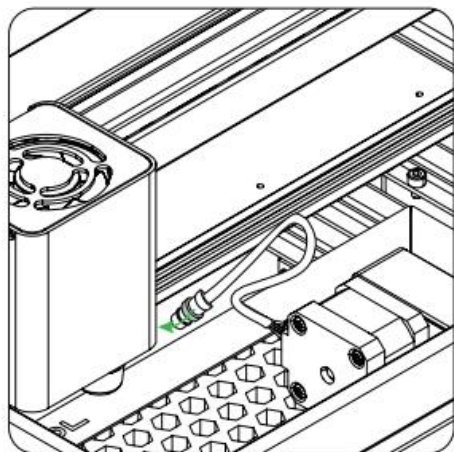


(2)

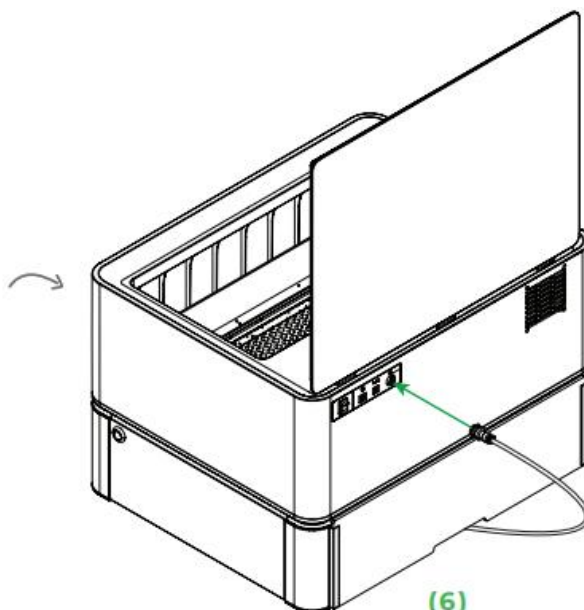


(3)

(4)

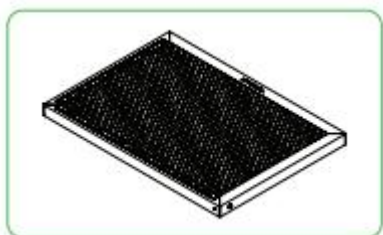


(5)

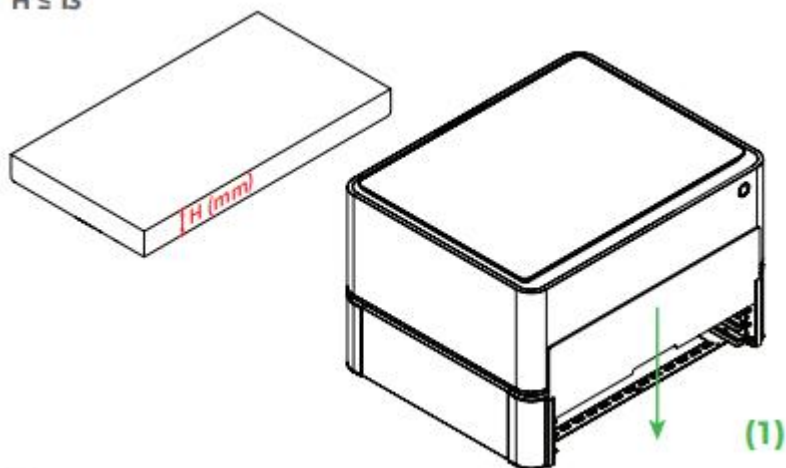


(6)

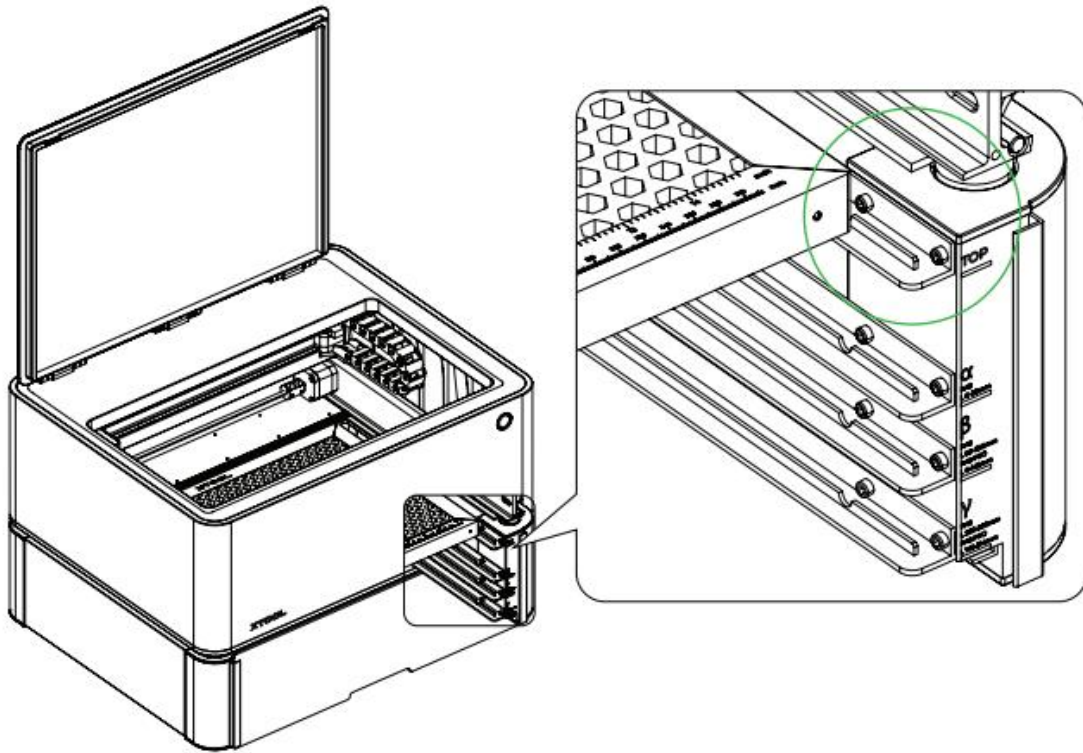
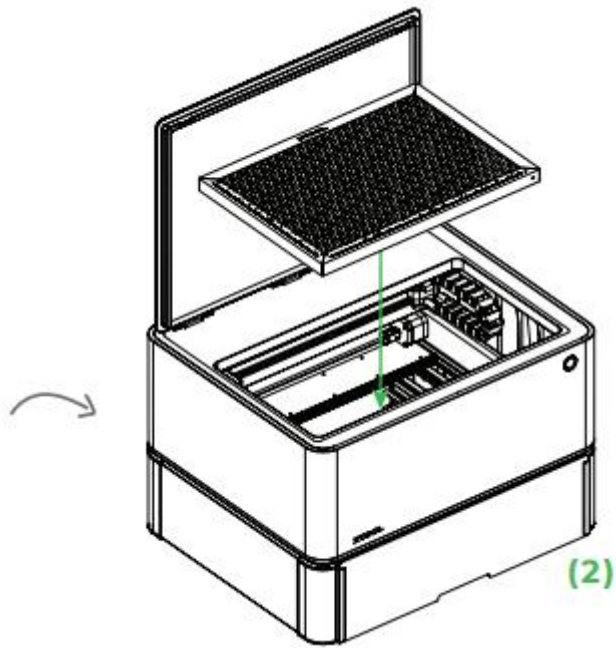
平らな材料の処理



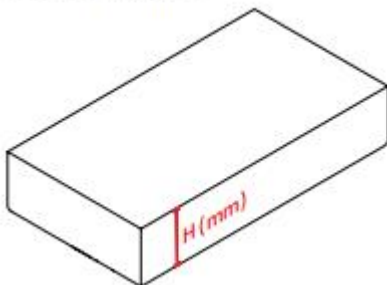
$H \leq 13$

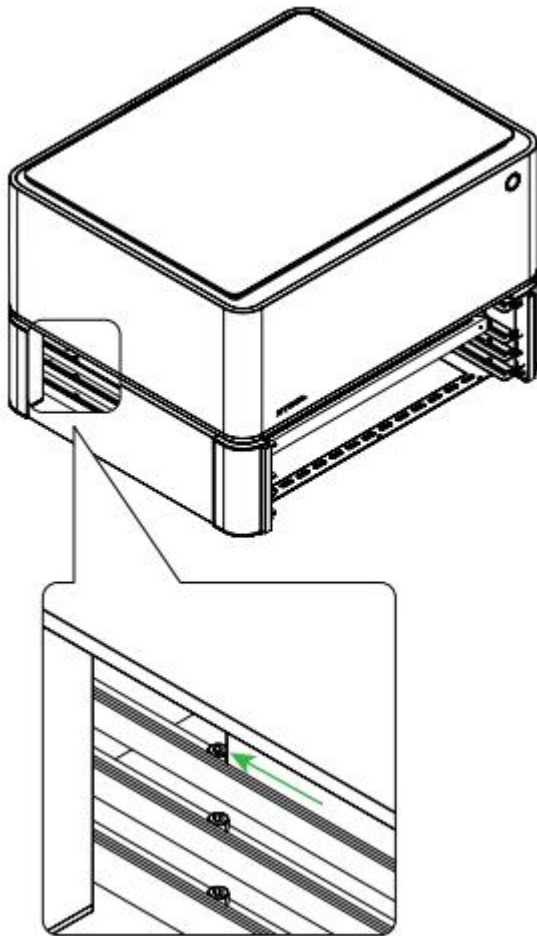
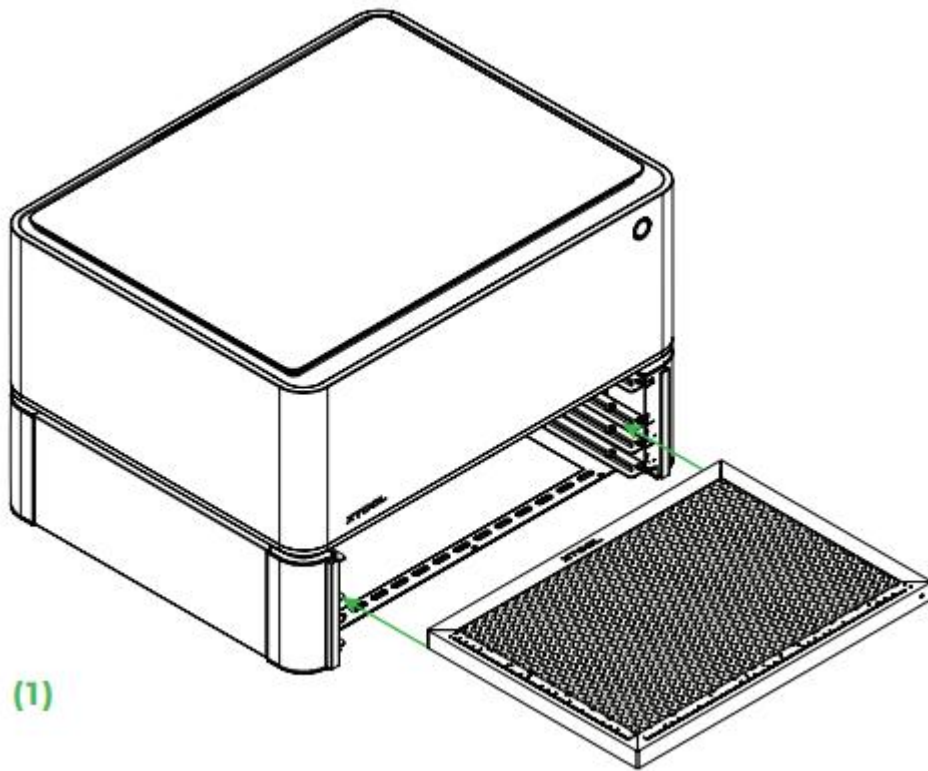


(1)

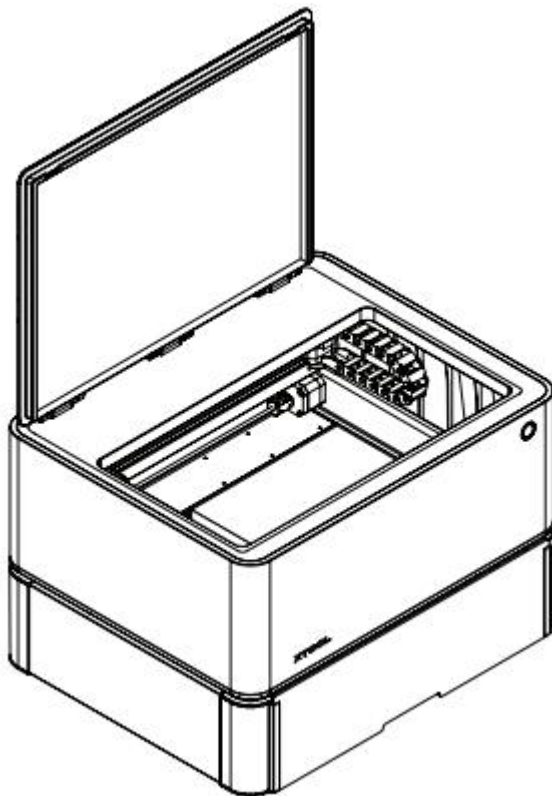
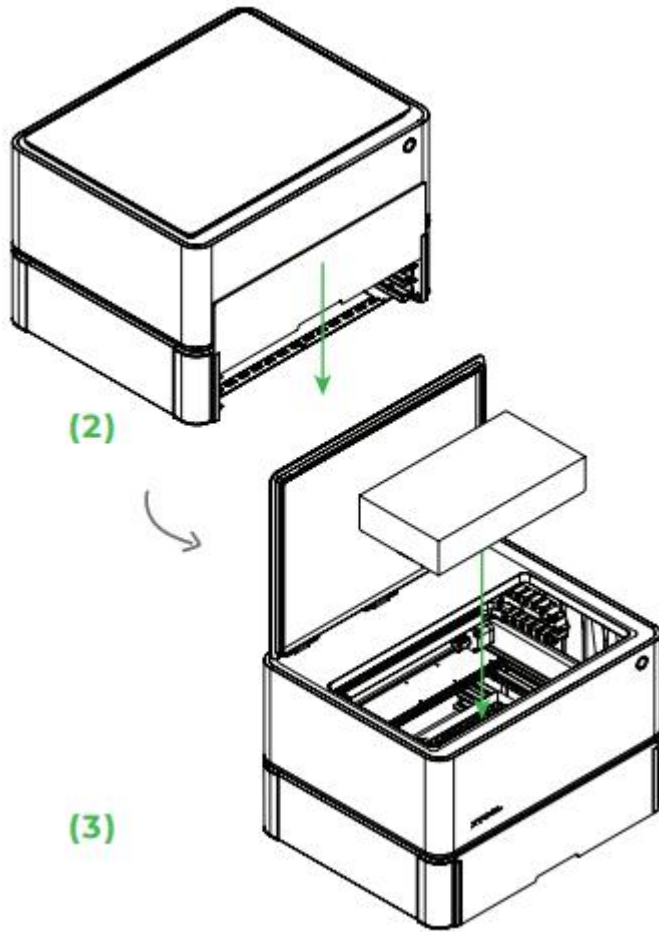


$13 < H \leq 120 \text{ mm}$



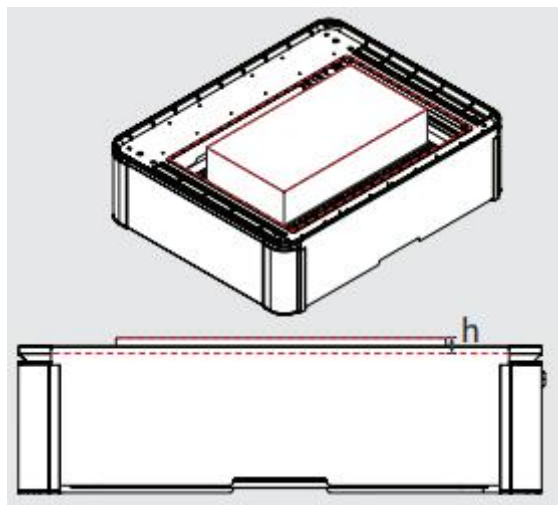


ハニカムパネルをガイドレールに沿って、所定の位置に固定されるまで押し込みます。

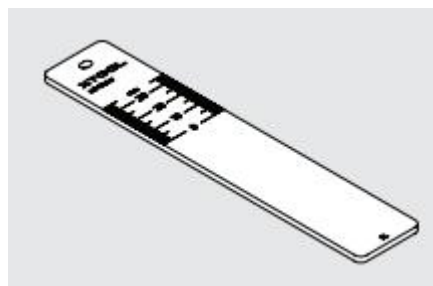


オートフォーカスを確実に成功させるには、材料を配置するレベルを選択し、処理する表

面を xTool M1 の底面より高くして、 $0 < h \leq 15\text{mm}$ という条件を満たすようにすることをお勧めします。



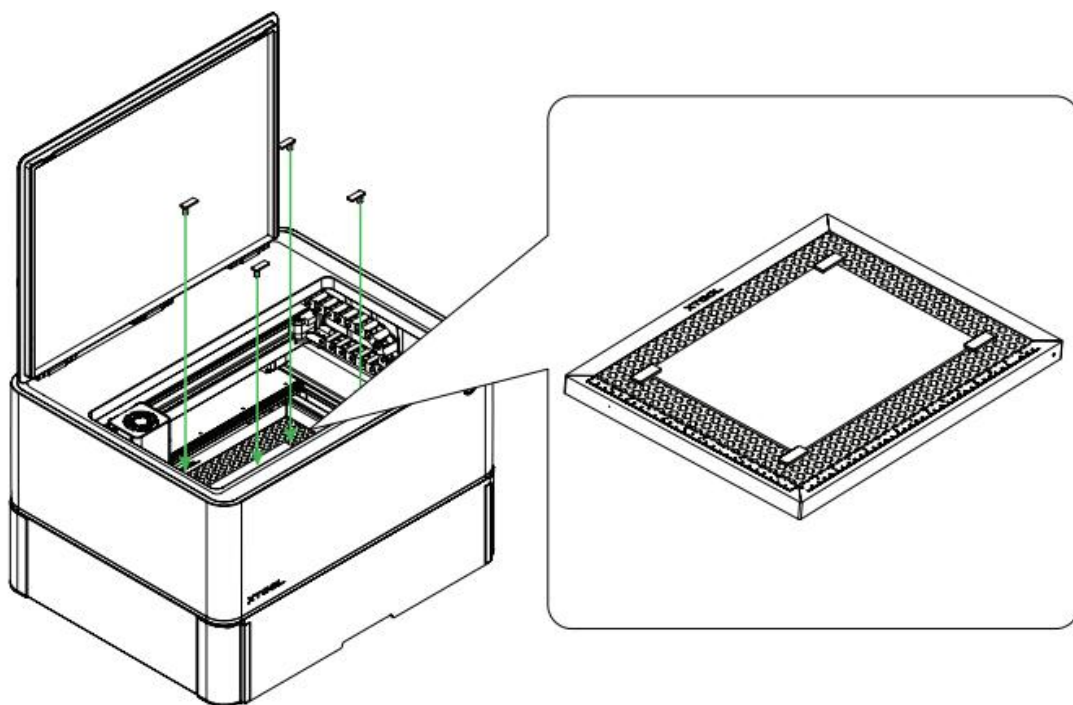
オートフォーカスに失敗した場合は、フォーカス距離設定用の定規を使用して距離の値を判断します。定規の使用方法の詳細については、support.xtool.com にアクセスしてください。



材料ピンの使用

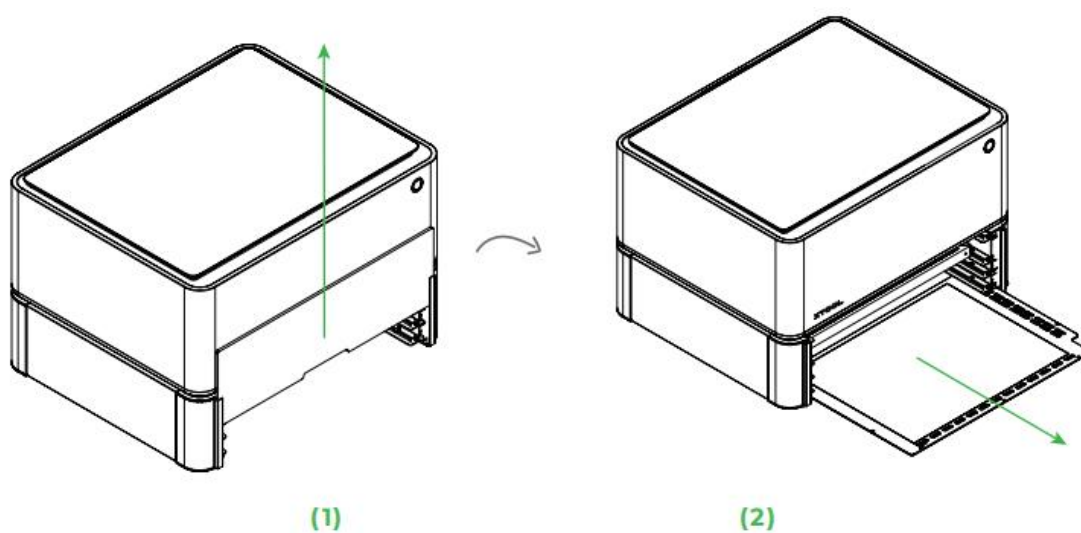


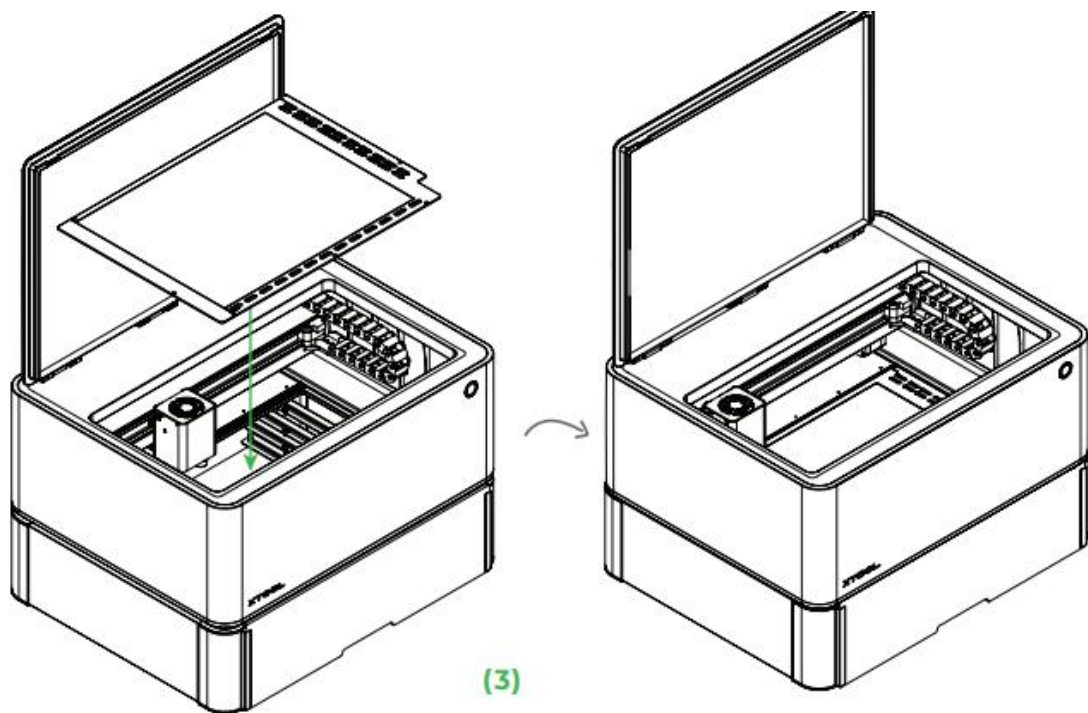
材料ピンを使用することで、材料を所定の位置に保持できます。



ブレードカット機能を使う

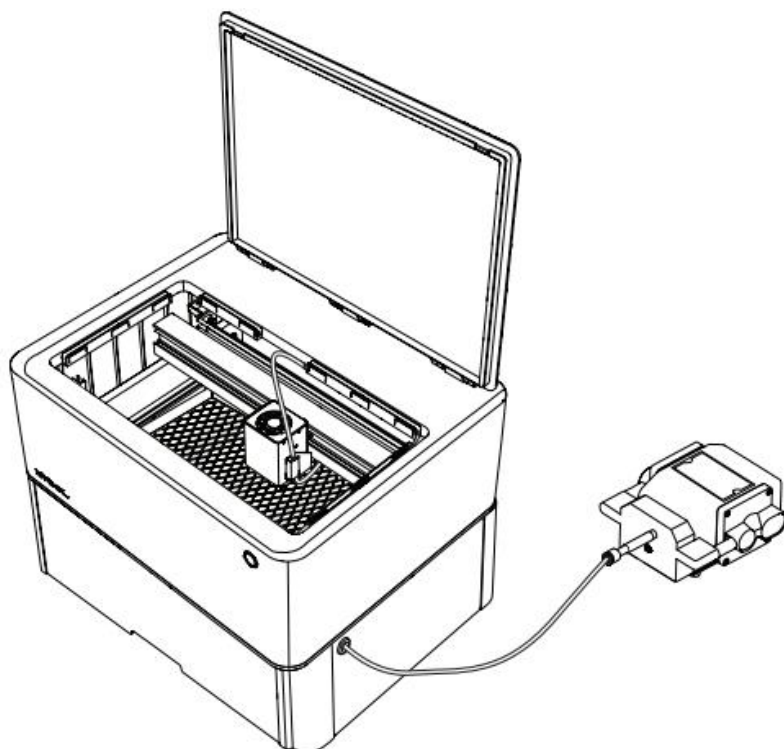
ブレード切断機能を使用するには、ベースプレートを xTool M1 に取り付ける必要があります。





エアアシスト装置の使用

エアアシスト装置と組み合わせて利用できます。エアアシスト装置は付属されていません（別途で購入することが必要）。



よくある質問

1. xTool M1 をライザーベースに置くと揺れます。なぜですか？

- (1) ライザーベースの下に物がある、またはテーブルが平らな場所に置かれていません。ライザーベースを組み立てる前に、テーブルをきれいにして平らな地面に置きます。
- (2) xTool M1 のフットパッドがライザーベースの穴に完全に挿入されていません。ライザーベースの穴は、xTool M1 を固定するために使用されます。フットパッドが穴に完全に挿入されていることを確認してください。
- (3) ライザーベースの左右のプレートが平行ではありません。xTool M1 をライザーベースに置いた後、左右のプレートを中央に向かって軽く押して、それらが互いに平行であることを確認してください。
- (4) フットパッドが 1 個以上外れています。ライザーベースを組み立てる前に、フットパッドを確認してください。

2. ガイドレールに沿ってライザーベースの 1 つのレベルで挿入すると、ハニカムパネルが詰まらせました。どうすればよいですか？

加工中に破片が発生し、ガイドレール上に落下する場合があります。適時にガイドレールをきれいにしてください。

3. 材料ピンをハニカムパネルに挿入できません。どうすればよいですか？

加工時に破片が発生し、ハニカムパネルの穴に落下する場合があります。材料ピンを使用する前に、ハニカムパネルをきれいにしてください。